

## 地震あんしんカルテ

我が家に設置した地震計からデータを収集・解析し、地震が発生した後の建物の健全性を評価します。

【地震発生時刻】2017年2月19日 18時19分頃 【震源地】 千葉県北東部 【マグニチュード】 5.4 (深さ52km)

観測地点 東京都府中市

設置建物

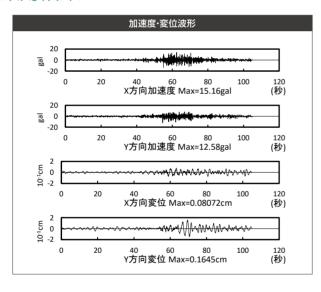
コンクリート造(RC/SRC) 6階 / 7階建て

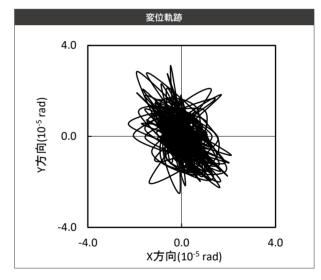
建物健全性評価: 健全 震度: 3 計測震度: 2.7

観測値から推定される固有周期はX方向0.23秒、Y方向0.29秒で、前回の地震からの変動もなく、建物規模からすると短めです。短い側には問題はありませんが、念のため設置建物の階数を確認してください。層間変形角は小さく健全と判定されます。

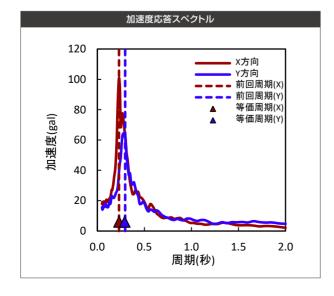
※建物健全性評価は、計測したデータを基に独自で算出したものであり、建物の健全性の目安を示すものです。当カルテをご利用になったことにより生じるいかなる損害についても、 一切責任を負いません。

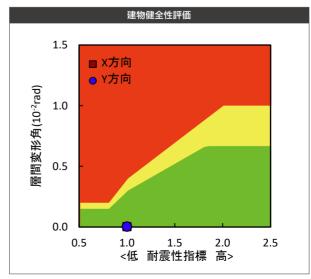
1 計測結果 計測したデータから建物の揺れの大きさや軌跡がわかります。





2解析結果 解析結果から建物の健全性がわかります。





30年地震ハザード

今後30年間に震度6弱の揺れに見舞われる確率 42.6% 【ランク:E 高め】

表層地盤増幅率

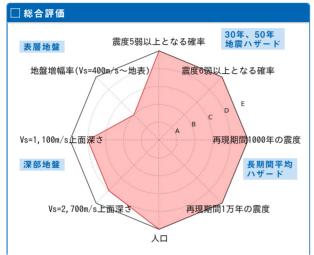
地表面近くに堆積した地層の地震時の揺れやすさ

## 1.4 【ランク:C 中程度】

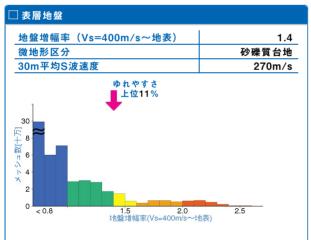


## 地震ハザードカルテ 2016年版

(**)	メッシュコード	中心緯度、経度	住所	標高	メッシュ内人口
	観測地点記載の通り				1,250~1,300人



◯ 30年、50年地震ハザード			
超過確率の値[%]		震度5弱	99.6
人体 00年間による 南東 N I の	30年	震度5強	87.7
今後30年間にある震度以上の 揺れに見舞われる確率の値	304	震度6弱	42.6
です。		震度6強	7.2
	30年	3%	6強
震度の値	304	6%	6強
<b>今後20年またけ50年間にまる値</b>		2%	6強
今後30年または50年間にある値 以上の確率で見舞われる震度の	50年	5%	6強
値です。		10%	6強
		39%	6弱
	30年	3%	105.5
地表の最大速度の値[cm/s]	304	6%	88.5
今後30年または50年間にある値		2%	129.5
以上の確率で見舞われる地表の	50年	5%	104.9
最大速度の値です。	304	10%	87.3
		39%	53.9



□ ハザードカーブと影響地震カテゴリー					
10-1		全ての地震 一 海溝型巨大地震 海溝型震源不特定地震 陸域浅発地震			
<b>率期回</b> 10°² −		30年	3%	75.5	
98	11/11	[cm/s]	6%	63.3	
10.3	11		2%	92.7	
10-		<b>50年</b> [cm/s]	5%	75.1	
			10%	62.5	
10-4	1		39%	38.5	
0	50 100 150 盤上の最大速度[cm/s]				
No. 地震名				震度6弱以上 の影響度[%]	
1	フィリピン海ブレートのプレート関系がプレ				
	心足术冲地展)				
3	太平洋プレートのプ! の震源を予め特定し!		プレート内	18.3	

/s=1,100m/s /s=2,700m/s							1,252n 2,097n
	500	1000	S波速		0500		0500
0	500	1000	1500	2000	2500	3000	3500
400		<b>-</b>					
800							
1200			_				
E1600			- 1				
<del>2</del> 2000							_
<b>账</b> 2400							
2800							
3200							
3600							
4000							

□ 長期間平均ハザード					
	500年相当	6強			
震度の値	1000年相当	6強			
及及♥ク値	5000年相当	6強			
長期間の再現期間に対応する	1万年相当	7			
震度の値です。	5万年相当	7			
	10万年相当	7			

Copyright© 2012-2016 国立研究開発法人 防災科学技術研究所

http://www.j-shis.bosai.go.jp/labs/karte